



医療法人 優寿会

本山歯科医院



# 経営指針書

改定—2021.4.15

## 目次

経営理念（目的） .....	2
経営方針 .....	4
診療方針 .....	7
ビジョン（目標） .....	8

# 経営理念（目的） philosophy

「ホスピタリティ」や「喜び」  
あふれる医院であり続け  
「より多くの人により良い訪問診療を届ける」

## 私達にとっての「ホスピタリティ」とは？

- ・おもてなしと思われることが多いが、思いやりや親切さ優しさ。  
ナイチンゲールのような対応ができる。
- ・ホスピタリティを意識する対象は患者さんだけでなく、院内スタッフも含める。
- ・スタッフ同士でホスピタリティがあふれる状態にならないと、患者さんに対してもホスピタリティをもった行動はできない。

## 私達にとっての「喜びのあふれる医院」とは？

- ・思いやり・親切・おもてなし、こういったものが自然にでき、それが、ずっと続いている状態。  
診療中にも出てくるし、スタッフ同士のやりとりの中でも、自然にできている状態。
- ・「ホスピタリティ」や「喜び」が一瞬だけではなく、  
永続的に温泉のように、ポコポコポコポコ自然に発生してくる。

## 「より多くの人に」とは、 どこまでの範囲を目指すのか？

- ・困っている人がいるならば助けていきたい。関われる範囲すべて。

## 「より良い訪問診療を届ける」とは、 どんな状態なのか？

- ・自分の祖父母だったらどう思うか？と考えて行動している状態。  
能力は大事だけど、それ以上に、「目の前の困っている人を助けたい！」という  
気持ちの強さが大事。その気持ちがより良い診療を届けるためには一番大事。
- ・最終的なゴールは、訪問歯科を広めていくこと。  
訪問歯科をやってみたいと思っている歯科医師・歯科衛生士・事務・コーディネーター・  
デンタル相談員が集まり、より多くの助けられる患者さんを増やす。  
関わる人が独立したとしても、各地域で訪問歯科を広めていける。  
同じ想いを共有できる人ならば、組織の枠組みを超えての情報提供もいとわない。  
結果的に、それがより多くの患者さんを助け、訪問歯科診療の活性化につながる。

# 経営方針

## Policy

### 01

#### 「チームワーク」

- ・お互いの役割を理解し思いやりを持ってチームワークを高める。
- ・患者さんのためにも、立場や上下関係は関係なしに、お互いに言い合える関係が大事。

### 02

#### 「コミュニケーション・環境整備」

- ・院内のみならず患者さんに関わる全ての方と連携し、豊かで楽しい会社づくりを目指す。

### 03

#### 「努力・成長」

- ・患者さん、ご家族の方々に寄り添いお役に立つよう形に現していく。
- ・注意、ご指摘を素直に受け入れ改善、前進に努めていく。
- ・現状に満足せず、常に上を目指し前進し続けていく。

### 04

#### 「患者さんのために」

- ・患者さん第一で考える。
- ・限られる時間で患者さん、ご家族の訴えを聞き、ご希望を叶えられるように努力する。
- ・患者さんに「満足」を超えた「感動」をお届けする。

# 05

## 「変化に柔軟に対応」

- ・時代の変化に合わせて、柔軟に対応していく。
- ・今が良くても、向こう5年を考えたときにどうか？という視点で、変化に対応していく。

# 06

## 「感謝・ありがとう、喜び」

- ・患者さんと家族に対し誠意と敬意を持って接し、喜びや安らぎを感じていただけるような信頼関係を築いていく。

# 07

## 「体調管理」

- ・診療を行う上で自身の心身が健全であることが大事な為、体調管理に気を付ける。

# 08

## 「訪問歯科の普及のために」

- ・自院だけでできることは限られている、  
だからこそ、訪問歯科の担い手を増やすための支援をする。

# 09

## 「時間・効率化」

- ・限られた時間の中で、患者さんに満足いただけるよう効率化できるところは効率化する。
- ・常に時間の意識をもって行動する。
- ・安全配慮・礼儀正しさ・向上心・コミュニケーションは効率化しない。

# 10

## 「お互いの強みを活かし、お互いの弱みをカバーし合う」

- ・成長スピードや、強み・弱みは人それぞれ。だからこそ、自身の強みを活かして、お互いの弱みをカバーし合う。

# 11

## 「相手を思いやる」

- ・もしも相手の立場だったら？を考えて、相手を思いやる行動をする。

# 12

## 「謙虚さ」

- ・患者さんのためにどうするのが最良なのか？を考え、謙虚さを持ち続けていく。
- ・自分に間違いがあったのならば、素直に受け入れ、改善していく。

# 13

## 「プロフェッショナル」

- ・プロフェッショナルとして、探究心と強い意志を持ち、行動する。
- ・学ぶ姿勢を持ち続け、自らの成長を追求する。
- ・自分の仕事にプライドを持って取り組む。

# 診療方針

## Medical treatment policy

### 01

#### 「安全」

なにがあってもこれが1番重要。常に安全に配慮する姿勢で行動する。

### 02

#### 「礼儀正しさ」

患者さんや介護者・ケアマネはもちろんのこと、自院のスタッフにも礼儀正しく対応しなければ、気持ちの良い訪問診療はできない。感謝の気持ちを込めてすべての人に接する。常に上位概念として持ち続ける姿勢が大切。

### 03

#### 「技術・向上心」

技術の向上に意欲的に取り組み、他のスタッフにもその技術をお伝えする。

患者さんに「感動」をお届けするために、磨き続ける。

### 04

#### 「効率」

効率の優先順位は4番目。

あくまでも、上記の項目を満たした上で「効率的に仕事をする工夫」を考える。



# ビジョン(目標) vision

## 短期 1～3 年

- ・今日も仕事に行くのが楽しい！！を創りたい
- ・常に迅速に対応できる訪問歯科体制をつくる
- ・急患対応がしっかりとできる
- ・休みがしっかりとれる(有給休暇・育休・介護休暇がしっかりとれる)
- ・時短診療枠を作成していく

## 中期 3～5 年

- ・女性がもっと活躍できるようにしていく（今後、男性の育休なども視野にいれていく）
- ・働いているスタッフの満足度が高い医院になる。残業が少なく、早く帰ることができる
- ・他院さんのモデルケースとなり、開業支援や、業務支援を行えるようになる
- ・患者さんのオーラルフレイル予防をする（患者さんの口腔機能の維持をしていくことにより患者さんの健康を維持していく）

## 長期 5～10 年

- ・名古屋でもっとも頼られる訪問歯科になる



医療法人 優寿会

本山歯科医院